

平成22年6月期 決算説明資料

平成22年12月29日

株式会社アイ・ピー・エス



- 会社概要
- I. 平成22年6月決算概要
- Ⅱ. 平成23年6月期業績見込

株式会社 アイ・ピー・エス ご紹介



- Implementation Partner for SAP
- SAP ERPの導入サービスをメイン・ビジネス
 - 10年間で25社の導入実績
 - 導入前段階でのSAP ERP導入検討コンサルティングから導入開発
 - 運用開始後の保守サポートサービスまでトータルにご提供致します
 - テンプレートによる一括請負導入
- 🥯 1997年6月 設立(2001年12月 ジャスダック上場)
- 本社 神戸市中央区 営業所 東京都千代田区
- 資本金
 2億5525万円
- 🍑 従業員数 63名



(2010月6末現在)



ERPパッケージをベースにした 基幹業務システムの構築

ERP関連各種商品開発

コンサルティング サービス

外部支援事業

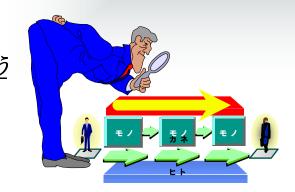
保守開発事業

ERP (Enterprise Resource Planning) とERPパッケージIPS

ENTERPRISE = 企業の → <u>企業内の</u>

RESOURCE = 資源を → <u>全ての資源を</u>

PLANNING = 計画する → <u>最も効率の良い</u> **再構築計画を行**う



ERPとは

企業における経営資源(人、モノ、金、情報)の状況<u>'今現在の</u> 状況を管理、把握し、企業活動を行うという経営コンセプト

● ERPパッケージとは

企業における資源の管理をするために必要な機能 (例:会計システム、 調達システム、販売システム、生産システム、人事システム、)を持ち、か つ全システムが有機的に統合されている構造を持つソフトウェア



ERPそのものが基幹システム 従って、導入時に重要なことは・・・ システム導入の狙いを明確に設定し 目標実現の為のツール利用技術を徹底的に考えること!!



I. 平成22年6月期決算概要



当期の経営環境

- ・中国をはじめ新興国の景気回復を主たる要因として、輸出・生産が底打ちをみせ 景気の持ち直しの動きが若干見られるものの、先行き不透明感から 依然として企業の設備投資の抑制が続いている状況であります。 雇用情勢も緩和の兆しが若干見えるものの、個人消費は引き続き低調に 推移致しました。
- ・当社は1件あたりの受注額が高い元請けビジネス領域に特化したビジネスモデルが 主力事業となっており、導入検討中の企業にとっては投資額が大きくなるため、 国内景気に左右される度合いが高く、依然として厳しい受注環境となっております



そのような経営環境において当社は・・・

・ERP導入事業における元請けビジネスと共に、アライアンス・ビジネスの営業を強化し 受注の安定に努めて参りました。営業チャネルを大きく開き、かつ、当社の強みである ノウハウや製品群を活かした営業活動に注力して推進しております。

また、当社元請けビジネスに関する営業につきましても、見込客の発掘活動において、

従来のテレマーケティングの活用のほか、セミナー等を積極的に開催し、

経済活動を考慮した原価管理及び損益管理の強化を図ることを訴求ポイントに、

営業展開を進めております。

提案活動におきましても、提案案件の絞込みを徹底すると共に、

提案先企業の優先度の高い個別的課題に即して、

上記訴求ポイントに重点をおいた提案内容の充実を進めて参りました。

平成22年6月期決算の総括



◆売上高 10億7千万円<前期比7.9%減>

◆経常利益 6千9百万円<前期比6.4%減>

◆当期純利益 3千9百万円<前期比5.7%減>

平成22年6月期業績概要(前年同期比)



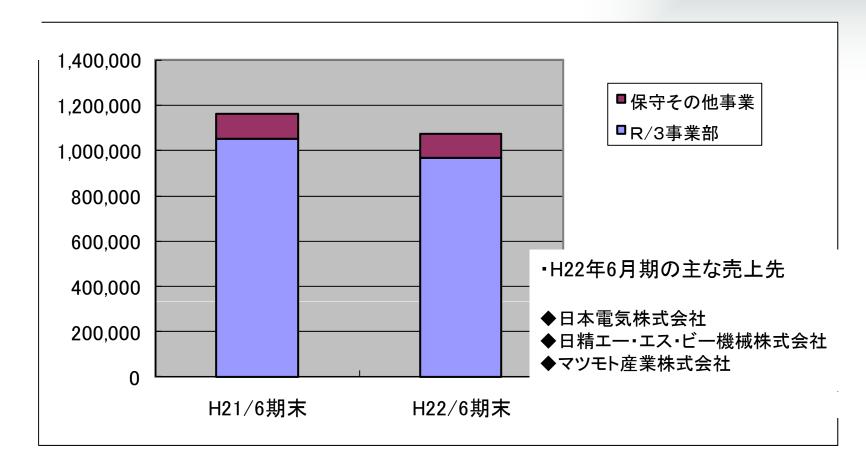
(単位:百万円)

	H21/6期 決算	H22/6期 決算	前年同期比
売上高	1,162	1,070	7.9%減
営業利益	73	66	10. 3%減
経常利益	74	69	6. 4%減
当期純利益	42	39	5. 7%減
1株当たり 当期純利益	1,746円19銭	1,661円11銭	_

セグメント別売上高









Ⅱ. 平成23年6月期業績見込

平成23年6月期業績見込(前年同期比)



	H22/6期 (実績)	H23/6期 (予想)	前年同期比
売上高	1,070	1,200	10.8%
経常利益	69	85	18.8%
当期純利益	39	47	17.0%



■ 本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。